

病院機能受審結果

主機能:慢性期病院

項目No	評価項目	2018年度実施評価	2021年度実施評価
1	患者中心の医療の推進		
1.1	患者の意思を尊重した医療		
1.1.1	患者の権利を明確にし、権利の擁護に努めている	A	A
1.1.2	患者が理解できるような説明を行い、同意を得ている	B	A
1.1.3	患者と診療情報を共有し、医療への患者参加を促進している	A	A
1.1.4	患者支援体制を整備し、患者との対話を促進している	A	A
1.1.5	患者の個人情報・プライバシーを適切に保護している	A	A
1.1.6	臨床における倫理的課題について病院の方針を決定している	A	A
1.2	地域への情報発信と連携		
1.2.1	必要な情報を地域等へわかりやすく発信している	B	A
1.2.2	地域の医療機能・医療ニーズを把握し、他の医療関連施設等と適切に連携している	A	A
1.2.3	地域に向けて医療に関する教育・啓発活動を行っている	A	A
1.3	患者の安全確保に向けた取り組み		
1.3.1	安全確保に向けた体制が確立している	B	A
1.3.2	安全確保に向けた情報収集と検討を行っている	B	B
1.4	医療関連感染制御に向けた取り組み		
1.4.1	医療関連感染制御に向けた体制が確立している	A	A
1.4.2	医療関連感染制御に向けた情報収集と検討を行っている	A	A
1.5	継続的質改善のための取り組み		
1.5.1	患者・家族の意見を聞き、質改善に活用している	B	A
1.5.2	診療の質の向上に向けた活動に取り組んでいる	A	B
1.5.3	業務の質改善に継続的に取り組んでいる	A	A
1.5.4	倫理・安全面などに配慮しながら、新たな診療・治療方法や技術を導入している	A	A
1.6	療養環境の整備と利便性		
1.6.1	患者・面会者の利便性・快適性に配慮している	A	A
1.6.2	高齢者・障害者に配慮した施設・設備となっている	A	A
1.6.3	療養環境を整備している	B	A
1.6.4	受動喫煙を防止している	A	A
2	良質な医療の実践1		
2.1	診療・ケアにおける質と安全の確保		
2.1.1	診療・ケアの管理・責任体制が明確である	A	A
2.1.2	診療記録を適切に記載している	B	B
2.1.3	患者・部位・検体などの誤認防止対策を実践している	A	A
2.1.4	情報伝達エラー防止対策を実践している	A	A

2.1.5	薬剤の安全な使用に向けた対策を実践している	A	A
2.1.6	転倒・転落防止対策を実践している	A	A
2.1.7	医療機器を安全に使用している	A	A
2.1.8	患者等の急変時に適切に対応している	B	A
2.1.9	医療関連感染を制御するための活動を実践している	B	A
2.1.10	抗菌薬を適正に使用している	A	B
2.1.11	患者・家族の倫理的課題等を把握し、誠実に対応している	A	A
2.1.12	多職種が協働して患者の診療・ケアを行っている	A	A
2.2	チーム医療による診療・ケアの実践		
2.2.1	来院した患者が円滑に診察を受けることができる	A	A
2.2.2	外来診療を適切に行っている	A	A
2.2.3	診断的検査を確実・安全に実施している	A	A
2.2.4	入院の決定を適切に行っている	A	A
2.2.5	診断・評価を適切に行い、診療計画を作成している	A	A
2.2.6	診療計画と連携したケア計画を作成している	B	A
2.2.7	患者・家族からの医療相談に適切に対応している	A	A
2.2.8	患者が円滑に入院できる	A	A
2.2.9	医師は病棟業務を適切に行っている	A	A
2.2.10	看護・介護職は病棟業務を適切に行っている	A	A
2.2.11	患者主体の診療・ケアを心身両面から適切に行っている	A	A
2.2.12	投薬・注射を確実・安全に実施している	A	B
2.2.13	輸血・血液製剤投与を確実・安全に実施している	A	A
2.2.14	重症患者の管理を適切に行っている	A	A
2.2.15	褥瘡の予防・治療を適切に行っている	A	A
2.2.16	栄養管理と食事指導を適切に行っている	A	A
2.2.17	症状などの緩和を適切に行っている	A	A
2.2.18	慢性期のリハビリテーション・ケアを適切に行っている	A	A
2.2.19	療養生活の活性化を図り、自立支援に向けて取り組んでいる	B	A
2.2.20	身体抑制を回避・軽減するための努力を行っている	A	A
2.2.21	患者・家族への退院支援を適切に行っている	A	A
2.2.22	必要な患者に継続した診療・ケアを実施している	A	A
2.2.23	ターミナルステージへの対応を適切に行っている	B	A
3	良質な医療の実践2		
3.1	良質な医療を構成する機能1		
3.1.1	薬剤管理機能を適切に発揮している	B	A
3.1.2	臨床検査機能を適切に発揮している	A	A
3.1.3	画像診断機能を適切に発揮している	A	A

3.1.4	栄養管理機能を適切に発揮している	A	A
3.1.5	リハビリテーション機能を適切に発揮している	A	A
3.1.6	診療情報管理機能を適切に発揮している	A	A
3.1.7	医療機器管理機能を適切に発揮している	A	A
3.1.8	洗浄・滅菌機能を適切に発揮している	A	A
3.2	良質な医療を構成する機能2		
3.2.1	病理診断機能を適切に発揮している		
3.2.2	放射線治療機能を適切に発揮している		
3.2.3	輸血・血液管理機能を適切に発揮している	A	A
3.2.4	手術・麻酔機能を適切に発揮している		
3.2.5	集中治療機能を適切に発揮している		
3.2.6	救急医療機能を適切に発揮している		
4	理念達成に向けた組織運営		
4.1	病院組織の運営と管理者・幹部のリーダーシップ		
4.1.1	理念・基本方針を明確にしている	A	A
4.1.2	病院管理者・幹部は病院運営にリーダーシップを発揮している	A	A
4.1.3	効果的・計画的な組織運営を行っている	B	A
4.1.4	情報管理に関する方針を明確にし、有効に活用している	B	B
4.1.5	文書管理に関する方針を明確にし、組織として管理する仕組みがある	A	A
4.2	人事・労務管理		
4.2.1	役割・機能に見合った人材を確保している	A	A
4.2.2	人事・労務管理を適切に行っている	A	A
4.2.3	職員の安全衛生管理を適切に行っている	B	A
4.2.4	職員にとって魅力ある職場となるよう努めている	A	A
4.3	教育・研修		
4.3.1	職員への教育・研修を適切に行っている	A	A
4.3.2	職員の能力評価・能力開発を適切に行っている	A	A
4.3.3	学生実習等を適切に行っている	A	A
4.4	経営管理		
4.4.1	財務・経営管理を適切に行っている	A	A
4.4.2	医事業務を適切に行っている	A	A
4.4.3	効果的な業務委託を行っている	A	A
4.5	施設・設備管理		
4.5.1	施設・設備を適切に管理している	A	A
4.5.2	物品管理を適切に行っている	B	A
4.6	病院の危機管理		
4.6.1	災害時の対応を適切に行っている	B	A
4.6.2	保安業務を適切に行っている	A	A
4.6.3	医療事故等に適切に対応している	A	A

副機能:リハビリテーション病院

2.2.1	来院した患者が円滑に診察を受けることができる	A	A
2.2.2	外来診療を適切に行っている	A	A
2.2.3	診断的検査を確実・安全に実施している	A	A
2.2.4	入院の決定を適切に行っている	A	A
2.2.5	診断・評価を適切に行い、診療計画を作成している	B	A
2.2.6	リハビリテーションプログラムを適切に作成している	B	A
2.2.7	患者・家族からの医療相談に適切に対応している	A	A
2.2.8	患者が円滑に入院できる	A	A
2.2.9	医師は病棟業務を適切に行っている	A	A
2.2.10	看護・介護職は病棟業務を適切に行っている	A	A
2.2.11	投薬・注射を確実・安全に実施している	A	A
2.2.12	輸血・血液製剤投与を確実・安全に実施している		
2.2.13	周産期の対応を適切に行っている		
2.1.14	褥創の予防・治療を適切に行っている	A	A
2.2.15	栄養管理と食事指導を適切に行っている	A	A
2.2.16	症状などの緩和を適切に行っている	A	A
2.2.17	理学療法を確実・安全に実施している	A	A
2.2.18	作業療法を確実・安全に実施している	A	A
2.2.19	言語聴覚療法を確実・安全に実施している	A	A
2.2.20	生活機能の向上を目指したケアをチームで実践している	A	A
2.2.21	安全確保のための身体抑制を適切に行っている	A	A
2.2.22	患者・家族への退院支援を適切に行っている	A	A
2.2.23	必要な患者に継続した診療・ケアを実施している	A	A